

様式第1号（第3章第1節関係）

予報（注意報を含む）、警報並びに情報等受理票

受信日時	年 月 日	午前 午後	時 分	電 話 文 書 無 線 その他
予報(注意報を含む)、警報並びに情報等の種別		発表時刻	午前 午後	時 分
発 信 者		受 信 者		
受理事項				
処 理 て ん 末				

様式第2号（第3章第3節関係）

災 害 情 報				
報 告 日 時	月 日	時現在	発 受 信 日 時	月 日 時 分
発 信 機 関 (振興局・市町村名)			受 信 機 関 (振興局・市町村名)	
発 信 者 (職・氏名)			受 信 者 (職・氏名)	
発 生 場 所				
発 生 日 時	月 日	時 分	災 害 の 原 因	
気象等の状況	雨 量			
	河川水位			
	潮位波高			
	風 速			
	そ の 他			
ライフライン関係の状況	道 路			
	鉄 道			
	電 話			
	水 道 (飲料水)			
	電 気			
そ の 他				
(1)災害対策本部等の設置状況	(名 称)			
	(設置日時)		月 日	時 分設置
(2)災害救助法適用の状況	(名 称)			
	(設置日時)		月 日	時 分設置
(2)災害救助法適用の状況	地 区 名	被 害 棟 数	罹 災 世 帯	罹 災 人 員
	(救助実施内容)			

応急措置の状況	(3) 避難の状況		地区名	避難場所	人数	日時	
		自主避難					
		避難勧告					
		避難指示					
	(4) 自衛隊派遣要請の状況						
	(5) その他措置の状況						
	(6) 応急対策出動人員	(ア)出動人員			(イ)主な活動状況		
		市 町 村 職 員	名				
		消 防 職 員	名				
		消 防 団 員	名				
そ の 他 ( 住 民 等 )		名					
	計	名					
その他	(今後の見通し等)						

様式第3号（第3章第3節関係）

被害状況報告（速報 中間 最終）

						月 日 時 現在			
災害発生日時		月 日 時 分		災害の原因					
災害発生場所									
発信	機関（市町村）名			受信	機関（市町村）名				
	職・氏名				職・氏名				
	発信日時				受信日時				
項目		件数等	被害金額(千円)	項目		件数等	被害金額(千円)		
① 人的被害	死者	人	※個人別の氏名、性別、年齢、原因は、補足資料で報告	⑤ 土工	河川	箇所			
	行方不明	人			海岸	箇所			
	重傷	人			砂防設備	箇所			
	軽傷	人			地すべり	箇所			
計		人			急傾斜地	箇所			
② 住家被害	全壊	棟		木	市町村工事	道	箇所		
		人				橋	箇所		
	半壊	棟				河川	箇所		
		人				道	箇所		
	一部破損	棟				橋	箇所		
		人				小計	箇所		
	床上浸水	棟			港	箇所			
		人			漁	箇所			
		棟			下水道	箇所			
		人			公園	箇所			
床下浸水	棟	崖くずれ	箇所						
	人	計	箇所						
計		人		⑥ 水産被害	漁船	沈没流出	隻		
全壊	棟	破損	隻						
	人	計	隻						
半壊	棟	漁港施設	箇所						
	人	共同利用施設	箇所						
計	棟	その他施設	箇所						
	人	漁具（網）	件						
④ 農業被害	農地	田		⑦ 林業被害	道有林	林地	箇所		
		畑				浸冠水	箇所		
		田				流失・埋没等	箇所		
		畑				浸冠水	箇所		
	田	流失・埋没等				箇所			
	畑	浸冠水				箇所			
	農作物	田			ha	小計	林地	箇所	
		畑			ha		治山施設	箇所	
	農業用施設	箇所				一般民有林	林地	箇所	
		箇所					治山施設	箇所	
		箇所					林地	箇所	
		箇所					林産物	箇所	
箇所			その他	箇所					
計				小計	箇所				

項 目		件数等	被害金額(千円)	項 目		件数等	被害金額(千円)	
⑧ 衛生被害	水道	箇所		⑪ 社会教育施設被害	箇所			
	病院	公立	箇所		⑫ 社会福祉施設等被害	公立	箇所	
		個人	箇所			法人	箇所	
	清掃施設	一般廃棄物処理	箇所		計	箇所		
		し尿処理	箇所		⑬ その他	鉄道不通	箇所	—
火葬場	箇所		鉄道施設	箇所				
計	箇所		被害船舶(漁船除く)	隻				
⑨ 商工被害	商業	件		空港		箇所		
	工業	件		水道戸			—	
	その他	件		電話	回線	—		
	計	件		電気戸		—		
⑩ 公立施設文教被害	小学校	箇所		ガス戸		—		
	中学校	箇所		ブロック塀等	箇所	—		
	高校	箇所		都市施設	箇所			
	その他文教施設	箇所		計		—		
計				被害総額				
公共施設被害市町村数		団体		火発 災生	建物	件		
罹災世帯数		世帯			危険物	件		
罹災災者数		人			その他	件		
消防職員出動延人数		人		消防団員出動延人数		人		
災害対策本部の設置状況	道(振興局)							
	市町村	名称			設置日時	廃止日時		
災害救助法適用市町村								
補足資料(※別葉で報告)								
○災害発生場所 ○災害発生年月日 ○災害の種類概況 ○人的被害(個人別の氏名、性別、年令、住所、職業、被災場所、原因) → 個人情報につき取扱い注意 ○応急対策の状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難の勧告・指示の状況</li> <li>・避難所の設置状況</li> <li>・他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況</li> <li>・消防、水防、救急・救助等消防機関の活動状況</li> <li>・自衛隊の派遣要請、出動状況</li> <li>・災害ボランティアの活動状況 ほか</li> </ul>								

様式第4号（第5章第4節関係）

避難者世帯名簿

避難所名								No.	
現住所								被災場所	
世帯主氏名								親族その他への連絡先	
電話番号								(氏名・住所・電話番号)	
入所世帯の状況	ふりがな氏名	生年月日	続柄	性別	職業(勤務先)	入所日時	退所日時		
		M・T・S・H 年 月 日	世帯主	男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
		M・T・S・H 年 月 日		男・女		月 日時	月 日時		
備考欄									

- (注) 1 一世帯ごとに記入すること。  
 2 「被災場所」欄には、現住所付近以外の場所で被災した場合に記入すること。  
 3 児童、生徒等については、「職業」欄に学校名、学年を記入すること。  
 4 「備考」欄には、次の事項について記入すること。  
 (1) 世帯内に病気療養中の者がいる場合は、その者の病名及び病状  
 (2) 退所する場合でその移動先が現住所以外のときは、その移動先の住所、氏名、電話番号  
 (3) その他特記事項

様式第5号（第5章第4節、同章第5節、同章第6節、同章第7節、同章第8節関係）  
 救 助 の 種 目 別 物 資 受 払 状 況

救助の種目	
品 名	

年 月 日	摘 要	受	払	残	備 考
	計				

- (注) 1 「救助の種目」欄には、①避難所用②炊出しその他による食品供与用③給食用機械器具燃料浄水用薬品資材④被服・寝具類⑤医薬品衛生材料⑥被災者救出用機械器具燃料⑦燃料及び消耗品など用途別種目名を記入し、それぞれ別葉とすること。  
 2 「摘要」欄に購入又は受入先及び払出先を記入すること。  
 3 「備考」欄に購入単価及び購入金額並びに払高（使用）数量を記入すること。  
 4 物資等において道よりの受入分及び市調達分がある場合には、それぞれの計及び金額を明らかにしておくこと。  
 5 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。





様式第7号 (第5章第4節関係)

被災者救出状況記録簿

年月日	救出 人員	救出用器械器具										実支出額	備考			
		名称	借		上		費		修		繕			燃料費		
			数量	所有者 (管理者) 氏名	金額	修繕 月日	修繕費	修繕の 概要								
計																

- (注) 1 他市町村に及んだ場合には、「備考」欄にその市町村名を記入すること。  
 2 借上費については、有償、無償を問わず記入するものとし、有償による場合にのみ、「金額」欄に記入すること。  
 3 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。  
 4 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。



様式第9号 (第5章第6節関係)

世帯構成員別被害状況

年 月 日 現在

被害別	世帯構成員別										計	小学校	中学校	高等学校
	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人世帯	6人世帯	7人世帯	8人世帯	9人世帯	10人世帯				
全壊 (焼)														
流 失														
半壊 (焼)														
床上 (下) 浸 水														
合 計														



様式第11号（第5章第6節関係）

物資の給与状況

住家被害 程度区分	世帯主 氏名	基礎と なった 世帯構 成人員	給与 月日	物資給与の品目					実支出額	備考
				布団	毛布					
計	全壊	世帯								
	半壊	世帯								

災害救助物資として上記のとおり給与したことに相違ありません。

年 月 日

給与責任者 氏名

印

- (注) 1 「住家被害程度区分」には、全壊(焼)又は半壊(焼)床上浸水の別を記入すること。  
 2 「給与年月日」欄には、その世帯に対して最後に給与された物資の受領年月日を記入すること。  
 3 「物品給与の品名」欄は、数量を記入すること。  
 4 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。



様式第13号 (第5章第8節関係)

飲料水の供給簿

供給年月日	対象人員	水				機		械		器		具	実支出額	備考
		名称	借		費用	修繕	修繕費	修繕	費	燃料費				
			数量	所有者							金額			
計														

- (注) 1 給水用機械器具は、借費の有償、無償を問わず作成するものとし、有償による場合にのみ「金額」欄に額を記入すること。  
 2 「修繕の概要」欄には、修繕の原因及び主な修繕箇所を記入すること。  
 3 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。





様式第15号（第5章第9節関係）

病院・診療所医療実施状況

診療機関名	患者氏名	診療期間	病名	診療区分		診療報酬点数		備考
				入院	通院	入院	通院	
計	機関	人						

(注) 「診療区分」欄は、該当欄に「○」印を記入すること。

様式第16号（第5章第9節関係）

助産台帳

分娩者氏名	分娩日時	助産機関名	分娩期間	金額	備考
計	人				





様式第19号（第5章第12節関係）

埋 葬 台 帳

死亡 年月日	埋葬 年月日	死亡者		埋葬を行った者		埋葬	葬 費			備 考	
		氏 名	年 齢	氏 名	死 亡 者 との関係		棺(付属品 を含む)	埋葬又は 火葬料	骨		箱
計											

- (注) 1 埋葬を行った者が市長であるときは、遺族の氏名を「備考」欄に記入すること。  
 2 市長が棺、骨箱等を現物で給与したときは、その旨を「備考」欄に明らかにすること。  
 3 埋葬を行った者に埋葬費を支給したときは、その旨及び金額を「備考」欄に記入すること。  
 4 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。

様式第20号（第5章第13節関係）

障 害 物 除 去 の 状 況

住家被害 程度区分	氏 名	除去に要した期間	実支出額	除去に要すべき 状態の概要	備 考
計	半壊 (焼)	世帯			
	床上 浸水	世帯			

- (注) 1 住家等の障害物を除去した場合に作成するものとし、「住家被害区分」欄は、半壊(焼)、床上浸水の区分を記入すること。  
 2 本様式は救助法適用時には、その事務のため用いる。



様式第22号（第5章第15節関係）

応 急 仮 設 住 宅 台 帳

応急仮設 住宅番号	世帯主 氏名	家族数	所在地	構造 区分	面積	敷地 区分	着工 月日	竣工 月日	入居 月日	実支出額	備考
計	世帯										

- (注) 1 「応急仮設住宅番号」欄は、応急仮設住宅に付した番号とし、設置箇所を明らかにした簡単な図面を作成し添付すること。  
 2 「家族数」欄は、入居時における世帯主を含めての人員数を記入すること。  
 3 「所在地」欄は、応急仮設住宅の建設地の住所を記入すること。  
 4 「構造区分」欄は、木造住宅、プレハブ住宅の別を記入すること。  
 5 「敷地区分」欄は、公私有別とし、有償、無償の別を明らかにすること。  
 6 「備考」欄には、入居後における経過を明らかにしておくこと。  
 7 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。



様式第23号（第5章第15節関係）

住宅応急修理記録簿

世帯主氏名	修理箇所概要	完了月日	実支出額	概 要
計 世帯				

（注）本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。

様式第24号（第5章第16節関係）

労務者雇用台帳

救助種別名							基本賃金		割増賃金		給与額	
住 所	氏 名	日 額	月 分					日数	金 額	時間		金 額
			日	日	日	日	日					
計	人											

(注) 1 本台帳は、救助の種別ごとに作成すること。  
 2 各日別就労状況は、1日就労したものは「1」と記入し、5時間の時間外就労したものは

様式第25号（第5章第17節関係）

学用品の給与状況

学校名	学年	児童生徒氏名	親権者名氏	給与月日	給与品の内訳								実支出額	備考		
					教科書				その他学用品							
計	小学校		人													
	中学校		人													

学用品を上記のとおり給与しました。

平成 年 月 日

給与責任者（学校長）

氏名

印

- (注) 1 「給与年月日」欄は、その児童（生徒）に対して最後に給与した給与月日を記入すること。  
 2 「給与品の内訳」欄は、数量を記入すること。  
 3 本様式は、救助法適用時には、その事務のため用いる。



様式第27号（第5章第20節関係）

文 書 番 号  
年 月 日

空知総合振興局長 様

赤平市長

印

自衛隊災害派遣部隊の撤収要請について

年 月 日付け、第 号をもって要請した自衛隊の災害派遣については、派遣の  
目的を達成しましたので、次の日時をもって撤収されるよう要請いたします。

記

撤収要請日時

年 月 日 時 分



様式第29号（第5章第22節関係）

第 年 月 日 号

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航に係る災害等状況報告書

総括管理者  
北海道総務部危機管理監 様

赤平市長 印

北海道消防防災ヘリコプター緊急運航要領第8条の規定に基づき、次のとおり報告します。

災害発生日時	年 月 日 ( ) 時 分									
災害発生場所										
派遣区域										
離着陸場										
使用した資機材										
傷病者の搬送先										
消防防災ヘリコプターに係る活動内容等	【地元の活動状況（消防防災ヘリコプター運航に係る分）】									
	【消防防災ヘリコプターによる活動状況】									
災害発生状況 措置状況										
その他参考 となる事項										
搭乗者	所属	職	氏名	年齢	所属	職	氏名	年齢	備考	

救 助 費 概 算 払 申 請 書

文 書 番 号  
年 月 日

北海道空知総合振興局長 様

赤平市長 印

災害救助法施行細則第39条の2第2項の規定により、救助費の概算払を受けたいので関係書類を添え申請します。

記

- 1 災害名
- 2 災害発生年月日
- 3 災害救助法適用年月日
- 4 概算払申請額
- 5 救助費算出内訳（別紙のとおり）